

玄洋社関係史料の紹介

石瀧 豊美

第 29 回

福岡表警閥懐旧談 (二十一)

福岡の西南戦争、すなわち明治十年三月の「福岡の変」にたおれた人々の墓碑が整地された後、今は平尾霊園の「魂の碑」に合祀されている。この碑には犠牲者の氏名・年齢が刻まれているが、おそらく墓碑の記載を転記したのであろう。

今回はいよいよ「福岡表警閥懐旧談」の最後の記事になった。今はなくなってしまった墓碑の氏名・没年月日・年齢を記載した部分を紹介する。

(この章は、今号と次号の二回に分けて掲載します
II 編集部)

◇ ◇

明治丁丑 福岡表警閥懐旧談 下

清漣野生編述

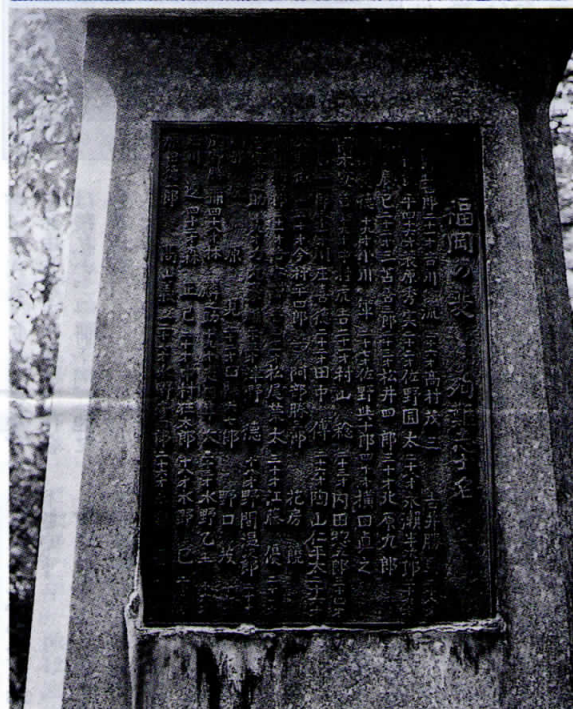
第十五回(続き)

殉殺諸士之墓

▼越知彦四郎 明治十年五月一日 刑死 行年二十六年七ヶ月

▼武部小四郎 同十年五月三日 刑死 行年三十年

自殺ス
▼加藤大三郎 同十年六月二十一日 大坂府在役中病歿ス
▼江上述直 同年四月一日 筑後国乙隈村ニテ討死
▼川越庸太郎 同十年九月廿四日 薩州城山ニテ戦死 行年二十六才
▼月成元雄 同十年四月一日 筑後国乙隈村ニテ討死
▼石原栄 十年七月十九日 神戸在役中病死 二十才 高木新兵衛の実弟
▼今村平四郎 同十年三月二十九日 早良郡飯場村ニテ遭難 四十才
▼石川辺 十年四月一日 肥前国仲原大刀洗川辺ニテ自殺 四十二才
▼石部敬吉 十年四月一日 上古賀村ニテ戦死 十



「魂の碑」に刻まれている「福岡の変」にたおれた人々の氏名。上は右側面、下は左側面

▼高木安吉 同十一年六月十二日 堺県在役中病歿 同十九年一ヶ月
▼高村茂三 同十年四月一日 筑後国乙隈村ニテ戦死 同
▼津野徳 同十年三月廿一日 那珂郡高宮辺ニテ自殺 同十八才
▼中田近三郎 同十年四月二日 秋月ニテ戦死 同十九才

八年七ヶ月
▼岩室吉之助 行年十九才
▼石内璞磨 明治十年三月三十一日 早良郡曲淵村地方ニテ戦死 同十六年九月
▼原口金太郎 同十二年三月三日 名古屋在役中病歿ス 同二十四才
▼服部正巳 同十年四月一日 筑後国乙隈村ニテ戦死 同二十三才
▼林辰巳 同十年四月一日 筑後国三沢村ニテ自尽ス 二十二年七ヶ月
▼林麟之助 同十一年一月十一日 大坂府在役中病歿 同十九才
▼母里良度 同十年四月一日 筑後国横隈村ニテ戦死 同十八才
▼力丸豪雄 同十年四月十三日 大坂府在役中病歿 九才
同二十年十月
▼大原茂八郎 同十年三月三十日 曲淵地方ニテ戦死 同二十四才
▼小野篤之助
▼大神茂 同十一年十一月十三日 堺在役中病歿 同二十六才
▼大野貞四郎 同十年四月二日 秋月ニテ戦死 同二十年一ヶ月
▼大野徹一 明治十年四月一日 筑後国横隈村ニテ戦死 行年五十才
▼小川軍 同十年四月二日 秋月ニテ戦死 同二十才
▼高山義一 同十年五月十二日 兵庫県在役中病歿 同二十七年二月
▼田中伝 明治十年四月一日 筑後国横隈村ニテ戦死 行年二十六七ヶ月
▼高田勝四郎 同十一年十月二十九日 堺県在役中病歿 同三十一年九月
▼田隈大七郎 同十年三月廿九日 早良郡曲淵地方ニテ戦死 同廿九年十一月
▼高木安吉 同十一年六月十二日 堺県在役中病歿 同十九年一ヶ月
▼高村茂三 同十年四月一日 筑後国乙隈村ニテ戦死 同
▼津野徳 同十年三月廿一日 那珂郡高宮辺ニテ自殺 同十八才
▼中田近三郎 同十年四月二日 秋月ニテ戦死 同十九才